

各種報告

JR連合・北海道地方協議会第2回定期委員会

JR連合北海道地方協議会は、10月10日、札幌市内において、定期委員会を開催し、貨物鉄産労からは北海道地区本部菊地委員長をはじめ6人が参加しました。

定期委員会の前段に、JR連合・中村鉄平交通政策部長より「JR二島・貨物経営自立実現PT政策提言」の現時点での中間とりまとめを短時間でしたが、大変分かりやすく丁寧に説明していただき、参加者は熱心に聞き入っていました。

その後、人見圭一事務局長（JR北労組書記長）の開催あいさつで定期委員会を開催し、昆弘美議長（JR北労組委員長）が挨拶に立ち、安全問題、民主化闘争、春闘、政策課題について所信を述べられ、あわせて、現在、取り組んでいる署名活動について「自分たちの会社だけでなく、JRグループ全体が生き残っていくために必要な取り組みであり、積極的に展開していく。この取り組みを通じてJR連合の政策実現能力の高さを広く知らしめていく」と

が、組織課題の解決にもつながっていく」と意義が訴えられました。

来賓として、JR連合・中村鉄平交通政策部長が出席され、激励と連帯の挨拶を行い、その後、菊地克敏副議長（鉄産労地区本部委員長）より2020年度活動方針（案）を提起し質疑応答に入りました。参加者それぞれの課題認識等について意見交換が行われた後、運動方針が満場一致で承認されました。その後、2020年度新役員体制を選出して、委員会宣言を採択し、越後真一委員（JR北労組副委員長）の閉会のあいさつで定期委員会を終了しました。



JR連合・中村交通政策部長



菊地委員長

JR連合愛知県協、三重県協が定期委員会を開催

2020年9月18日（金）TPKガーデンシティ名駅西口において、JR連合愛知県協議会第29回定期委員会が開催され、委員会にはJR連合愛知県協に所属する各単組から約50名が参加し、貨物鉄産労からは新井執行委員が参加しました。開会挨拶後、来賓のJR連合東海地方協議会丸山議長・入谷事務局長よりご挨拶を賜りました。

議長団にはジェイアール東海コンサルタント労組の吉川委員が選出され、吉川議長のスムーズな議事進行の基、2020年度の活動方針は満場一致で採択されました。尚、貨物鉄産労からは愛知県協議会の副議長として橋爪氏が再任しました。

貨物鉄産労東海地区本部は引き続きJR連合各加盟単組との連帯を図り、積極的に活動を展開していきます。



愛知県協



福森議長

2020年9月23日（水）三重県勤労者福祉会館にて、

火災共済とセットで、地震、暴風雨などの被害を保障。

台風に限らず、突風、高波、津波、洪水、豪雨、雪崩れ、降雪などの被害を保障。地震風水害共済なら、さらに強盗や窃盗による被害に対しても共済金をお支払いします。



大切な家が災害にあったら
火災共済/地震風水害共済

みんなで暮らしをガード
交運共済
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

ソーシャルディスタンス等を考慮したうえで、JR連合三重県協議会第29回定期委員会が開催され、貨物鉄産労からは奥田委員長が参加しました。冒頭、福森議長は安全、組織、政策等について挨拶を述べられ、ご来賓にはJR連合東海地方協議会の丸山議長と入谷事務局長にご出席頂き、激励のご挨拶を頂きました。議題に入り、執行部より2019年度活動経過、決算報告、2020年度活動方針(案)、予算(案)を提起し、満場一致で採択され、最後に福森議長のお言葉で閉会しました。

第35回

定期地区本部大会開催

10月10日(土)、ソーシャルディスタンスの確保等の対策を行い、地区本部事務所にて第35回定期地区本部大会を開催しました。



8月に開催予定でしたが新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、延期となりました。なお、今大会は事前に全代議員に議案の承認を得て、書面議決による開催としました。梅本副委員長の開会の挨拶で始まり、資格審査結果を報告し、大会成立が宣言され、議長には稲沢機関区分会の川口氏を選出し議事を進行しました。執行部を代表して挨拶に立った奥田委員長からは、コロナ禍における会社の現況、安全、組織等について挨拶がありました。続いて、加藤執行委員より2019年度決算報告、2020年度予算(案)、橋爪書記長より2019年度活動経過報告、2020年度運動方針(案)が提起され、その後、大会宣言(案)が読み上げられ、一括で承認され、最後に奥田委員長の団結ガンバローで閉会しました。

小倉車両所職場集會を開催

9月24日(木)昼休み、小倉車両所に於いて職場集會が開催されました。初めに田代委員長より、第36回九州地区本部定期大会の中から、令和2年7月九州豪雨での熊本地区での災害状況、コロナ禍の中での会社の経営状況、安全第一の取り組み等の報告がなされ、続いて原書記長より、大会で出された主な意見の説明がありました。その後、高山執行委員転換に伴う役員体制の見直し、組合への要望や職場の問題点を

持ちました。最後に前田浩司さんが65歳になった事から組合慰労金を渡し、永年の組合活動に感謝をいたしました。尚、引き続き嘱託社員として頑張るとの事です。



・貨物鉄産労退職者連絡会第10回総会開催について

開催日時・2020年11月4日(水) 15時〜 5日(木) 12時まで
開催場所・札幌市内

・JR貨物連合第11回定期大会開催について

開催日時・2020年11月7日(土) 13時〜16時
開催場所・広島市内
※詳細につきましては、指示書を参照願います。

・JR産業に関わる緊急政策課題の解決を求める署名の取り組みについて
ご理解ご協力をお願い致します。

・JR連合賃金実態調査ご協力
ありがとうございます。

2021年度「連合・愛のキャンパ」等の取り組み要請について

日頃の諸活動に心から敬意を表します。JR連合は毎年「連合・愛のキャンパ」に取り組み、組合員の積極的な協力によって多くのキャンパ金が集まり、連合運動に大きく貢献しているところとす。連合・愛のキャンパ」は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け、社会貢献活動の一環として取り組むものであり、NPO・NGO団体等の事業・プログラムへの支援、及び自然災害等による被災者に対する救援・支援を目的として取り組んでいます。今年度についても、「連合・愛のキャンパ」取り組みを展開することになつており、各地区本部の取り組みをお願いいたします。なお、今年度については、2014年度より支援対象としている宮城県名取地区におけるオイスカ「海岸林再生プロジェクト」の活動に加え、連合が8月に実施した「2020年7月豪雨災害カンパ」に既に拠出したことか

・取組期間
2020年11月2日(月)〜
12月10日(木)

・目標
組合員一人50円以上を目標とする任意キャンパとします。

尚、集約したキャンパ金を一部をオイスカ「海岸林再生プロジェクト」を支援するとともに、既に拠出した連合「2020年7月豪雨災害」キャンパに充てることとします。

・取組方法
各地区本部の指示に従ってください。

人も保障も、
頼りがいがあると
安心できます。



マイカー共済(自動車総合補償)/自賠責共済

みんなで暮らしをガード
交運共済
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

セット加入で Powerful 補償